

## 設計図書に関する質問書 兼 回答書

工事名	配水管布設替工事
工事場所	京都市西京区嵐山西一川町～嵐山薬師下町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
1	配管材料	歩行防止柵 SUS100A用・150A用はそれぞれ管材費でしょうか ご教示下さい	歩行防止柵 SUS100A用・150A用は管材費の対象ではありません。
2	配管材料	鋼管φ100 支持金具A・B・Cはそれぞれ管材費でしょうか ご教示ください	支持金具A、支持金具B、支持金具Cは管材費の対象ではありません。
3	配管材料	管更生 管端リング φ150(ゴムパッキン、コッター含む) は管材費でしょうか ご教示下さい	管端リング φ150(ゴムパッキン、コッター含む)は管材費の対象です。
4	路面覆工	設計書、設計図とも受桁のみで桁受はありませんが覆工鋼材質料(受桁)に採用されている歩掛の数量を1/2にする必要はありますか ご教示ください	覆工鋼材質料(受桁)に採用している歩掛の数量を1/2にする必要はありません。
5	管閉塞及びエアミルク注入工	充填工 エアミルク材料の採用単価をご教示ください	エアミルク材料の採用単価は12,444円です。
6	アスカーブ防護工	アスカーブ防護工の断面積をご教示ください	アスカーブ防護工の断面積は284.60cm <sup>2</sup> です。
7	共通仮設運搬費	仮設材運搬費 片道運搬距離をご教示ください	片道運搬距離は9.3kmです。

工事名	配水管布設替工事
工事場所	京都市西京区嵐山西一川町～嵐山薬師下町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
8	铸铁管等配管材料の予定数量	(鋼管φ150)【一ノ川橋】 管材費対象外の材料がある場合は、その材料名をすべてご教示ください。	(鋼管φ150)【一ノ川橋】の 管材費対象外の材料は 歩行防止柵 SUS 150A用です。
9	铸铁管等配管材料の予定数量	(鋼管φ150)【東海道橋】 管材費対象外の材料がある場合は、その材料名をすべてご教示ください。	(鋼管φ150)【東海道橋】の 管材費対象外の材料は 歩行防止柵 SUS 150A用です。
10	铸铁管等配管材料の予定数量	(鋼管φ100)【森ノ前2号橋】 管材費対象外の材料がある場合は、その材料名をすべてご教示ください。	(鋼管φ100)【森ノ前2号橋】の 管材費対象外の材料は 支持金具A 100A用 支持金具B 100A用 支持金具C 100A用 歩行防止柵 SUS 100A用 です。
11	铸铁管等配管材料の予定数量	(管更生) 管材費対象外の材料がある場合は、その材料名をすべてご教示ください。	管材費対象外の材料はありません。
12	設計内訳書P19	アスファルト防護工 積算された断面積をご教示ください。	質問No.6の回答を参照してください。
13	工事設計書P22、7行目	X線検査の撮影は添架管、水管橋、その他のどの作業を採用されていますか？	X線検査費の構造条件は水管橋部で積算しております。
14	参考資料(見積単価) P1～P3	歩行防止柵、支持金具は管材費非対象でしょうか。ご教示願います。	質問No.8、9、10の回答を参照してください。
15	参考資料(見積単価) P3	管更生(シールホース、管端リング)は管材費対象でしょうか。ご教示願います。	質問No.11の回答を参照してください。

工事名	配水管布設替工事
工事場所	京都市西京区嵐山西一川町～嵐山薬師下町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
16	設計内訳書P1、P16、P17	舗装版取壊し積込工 As t=25cm、As t=17cmは騒音振動対策を計上されていますでしょうか。ご教示願います。	昼間施工のため、舗装版取壊し積込工 As t=25cm、As t=17cmは騒音振動対策を計上しておりません。
17	設計内訳書P3、P14、P18、P20	仮復旧工アスファルト舗装工に使用されている合材は再生粗粒度アスコン(20)で計上されていますでしょうか。ご教示願います。	仮復旧工アスファルト舗装工に使用している合材は再生粗粒度アスコン(20)です。
18	設計内訳書P22	試掘工(参考数量)に使用されている合材は再生粗粒度アスコン(20)で計上されていますでしょうか。ご教示願います。	試掘工に使用している合材は再生粗粒度アスコン(20)です。
19	設計内訳書P3、P4	土留工(参考数量)、軽量鋼矢板土留工(参考数量)の軽量鋼矢板の賃料日数をご教示願います。	<p>土留工(参考数量)の賃料日数は、使用する仮設材ごとの施工実日数に不稼働係数を乗じて算出しています。</p> <p>使用する仮設材は、軽量鋼矢板(長さごと)、切梁材(長さごと)、腹起し材(種類ごと)、水圧ポンプです。</p> <p>施工実日数は、復旧工種、口径、掘削深さなどから決まる掘削断面ごとの日進量と施工延長から算出しています。</p> <p>掘削断面ごとの日進量は、各工種の日当たり標準作業量から算定しています。</p> <p>軽量鋼矢板土留工(参考数量)の供用日数は別紙3の見積参考資料(供用日数)を参照し算出してください。</p>
20	設計内訳書P19	アスカブ®防護工におけるアスカブ®断面積をご教示願います。	質問No.6の回答を参照してください。

工事名	配水管布設替工事
工事場所	京都市西京区嵐山西一川町～嵐山薬師下町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
21	設計内訳書P. 14行目配管材料	配管材料一式の中で管材費の対象でないのは名称・規格は歩行防止柵のみで宜しいでしょうか。ご教示願います。	<p>管材費の対象でない材料は(弁・栓類その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄蓋 消火栓鉄蓋 D H=150</li> <li>・鉄蓋 仕切弁鉄蓋 D H=150</li> <li>・キョット FCDφ30以上 × 500</li> </ul> <p>(鋼管φ150)【一ノ川橋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行防止柵 SUS 150A用</li> </ul> <p>(鋼管φ150)【東海道橋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行防止柵 SUS 150A用</li> </ul> <p>(鋼管φ150)【森ノ前2号橋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支持金具A 100A用 アンカー・Uボルト・ナット・テフロン板含む</li> <li>・支持金具B 100A用 アンカー・Uボルト・ナット・テフロン板含む</li> <li>・支持金具C 100A用 アンカー・Uボルト・ナット・テフロン板含む</li> <li>・歩行防止柵 SUS 100A用</li> </ul> <p>です。</p>
22	一式当り内訳書内4号、内5号	軽量鋼矢板たて込み工(両側分)機械施工、軽量鋼矢板引抜き工(両側分)、軽量鋼矢板賃料の数量がそれぞれ4.5mとなっていますが9.0mではないのでしょうか。ご教示願います。	両側軽量鋼矢板たて込み工(両側分)機械施工、軽量鋼矢板引抜き工(両側分)、軽量鋼矢板賃料は両側分の歩掛のため、立坑の短辺と長辺の合計値である4.5mとしています。
23	設計内訳書P. 1510行目充填工	エアミルクの採用単価をご教示願います。	質問No.5の回答を参照してください。
24	設計内訳書P. 193行目充填工	アスファルト防護工の断面積は280cm <sup>2</sup> 以上300cm <sup>2</sup> 未満で宜しいでしょうか。ご教示願います。	その通りです。
25	設計図面32号、36号、39号アスカーブ	合材は再生密粒度Asとなっています。過去資料では再生細粒度Asを使用していますが今回は再生密粒度Asを使用という事で宜しいのでしょうか。ご教示願います。	設計図面は再生密粒度Asとなっておりますが、再生細粒度アスコン(13)で積算しております。
26	金抜き設計書P. 5	覆工鋼材賃料等の供用月数はいくらでしょうか。	供用月数は別紙3の見積参考資料(供用日数)を参照し算出してください。

工事名	配水管布設替工事
工事場所	京都市西京区嵐山西一川町～嵐山薬師下町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
27	一式当り内訳書 P. 2、P. 3、P. 4、 P. 5	土留工の支保材設置・撤去工の支保材供用日数(総延長分)、1セット(1口)当りの施工延長、腹起材1本当り長さ、をそれぞれご教示ください。	支保材の供用日数についてはNo19の回答を参照してください。 支保材の1セット数量は、100m・1段当たりで切梁50本、腹起し50本としています。 腹起し材は一本当たり4mとしています
28	設計内訳書 P10 9行目 P11 6行目 P12 5行目  図面番号 7・16・26号	空気弁設置工 について  本項目は新設部分に該当し、参考歩掛【空気弁設置費25】は適用されていないと推測しますが適当でしょうか。 そうである場合、サドルバンドの材料費及び設置費は無しで宜しいでしょうか。	参考資料(参考歩掛)の【空気弁設置費25】は仮設配管布設工における小型急速空気弁設置費25に適用しております。 新設管布設工の空気弁設置工は「バルブ」を使っておりません。
29	設計内訳書 P19 1行目  図面番号 4・32・36・39号  参考資料(参考歩掛)	小型急速空気弁設置費25 について  本項目は仮設部分に該当し、参考歩掛【空気弁設置費25】を適用されていると推測しますが適当でしょうか。 そうである場合、材料費の「小型空気弁 φ25」は見積単価のものではなく『京都市土木積算システム設計単価』に登録されている単価でしょうか。	その通りです。
30	設計内訳書 P15 10行目	充填工 について  エアミルクの材料費1m3当りの金額をご教示ください。	質問No.5の回答を参照してください。
31	設計内訳書 P19 3行目  図面番号 32・36・39号	アスファルト防護工 について  従来の工事では再生細粒度Asを使用されていましたが、本工事では図面に記載の再生密粒度Asの計上で宜しいでしょうか。	質問No.25の回答を参照してください。
32	設計内訳書 P22 7行目	X線検査費 について 積算条件として、構造条件は「添架管」でしょうか。 異なる場合は選択された構造条件をご教示ください。 また、技士(A)および技士(B)の労務費に対し週休2日補正は掛けられていますか。	構造条件は水管橋部で積算しております。 また技師(A)技師(B)に週休2日補正は掛かっています。